

容量市場と 夏の節電プログラム

2023年6月13日

グリーンピープルズパワー（株）

Green People's Power

容量市場とは

● 容量市場

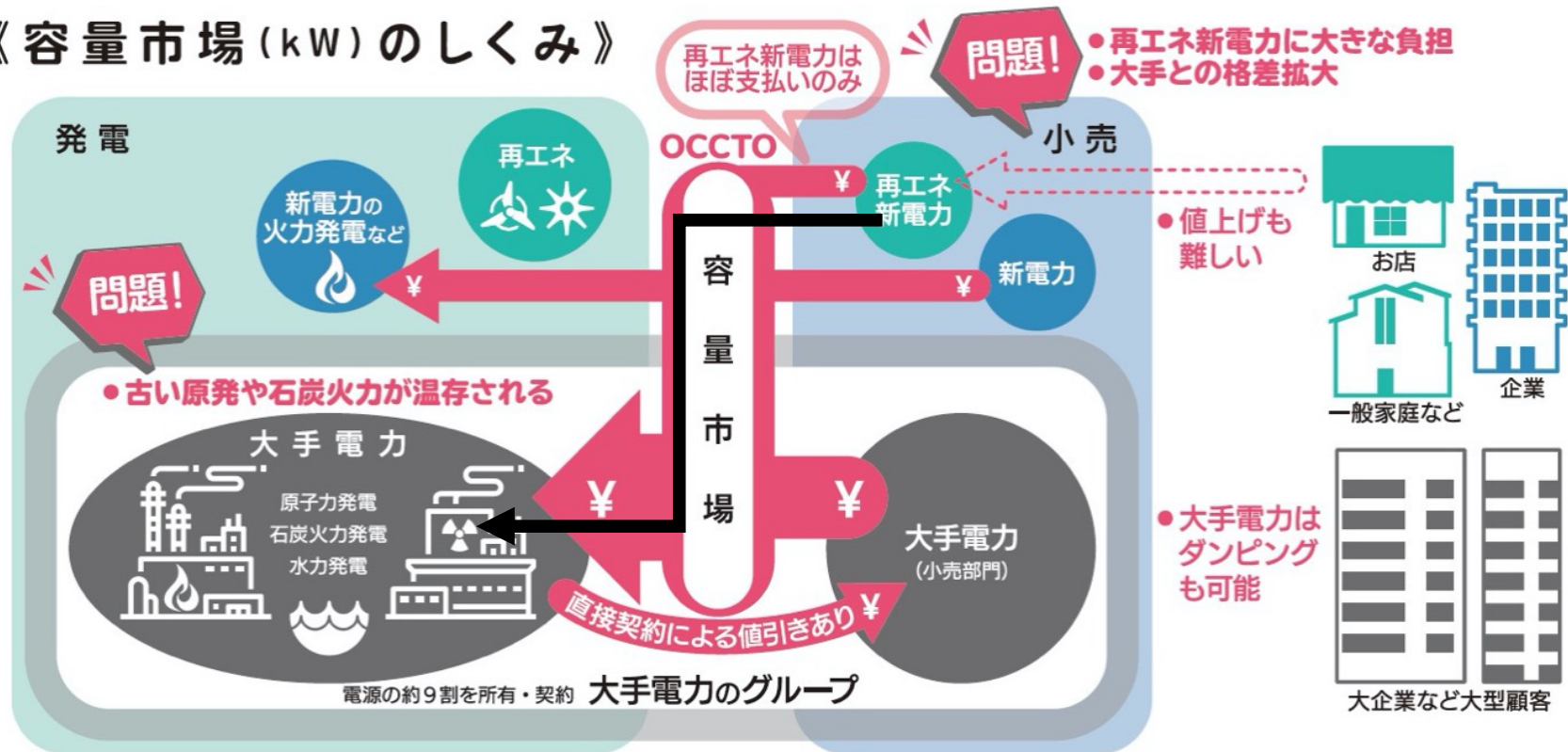
容量市場とは国全体で必要な電力の供給力 (kW)を取引する市場のこと。実際に容量取引ができるのは2024年度。2020年度に最初の入札が行われ、2024年度の発電容量(kW)確保を名目に、小売電気事業者からお金を集める仕組みが作られた。今後毎年、入札が行われる。

既に投資回収済みの古い原発や石炭火力にさらにお金流れ、エネルギーシフトに逆行する制度である。また、大手電力と再エネ新電力との間の格差をさらに拡大させる制度である。

グリーンピープルズパワー「用語集」より

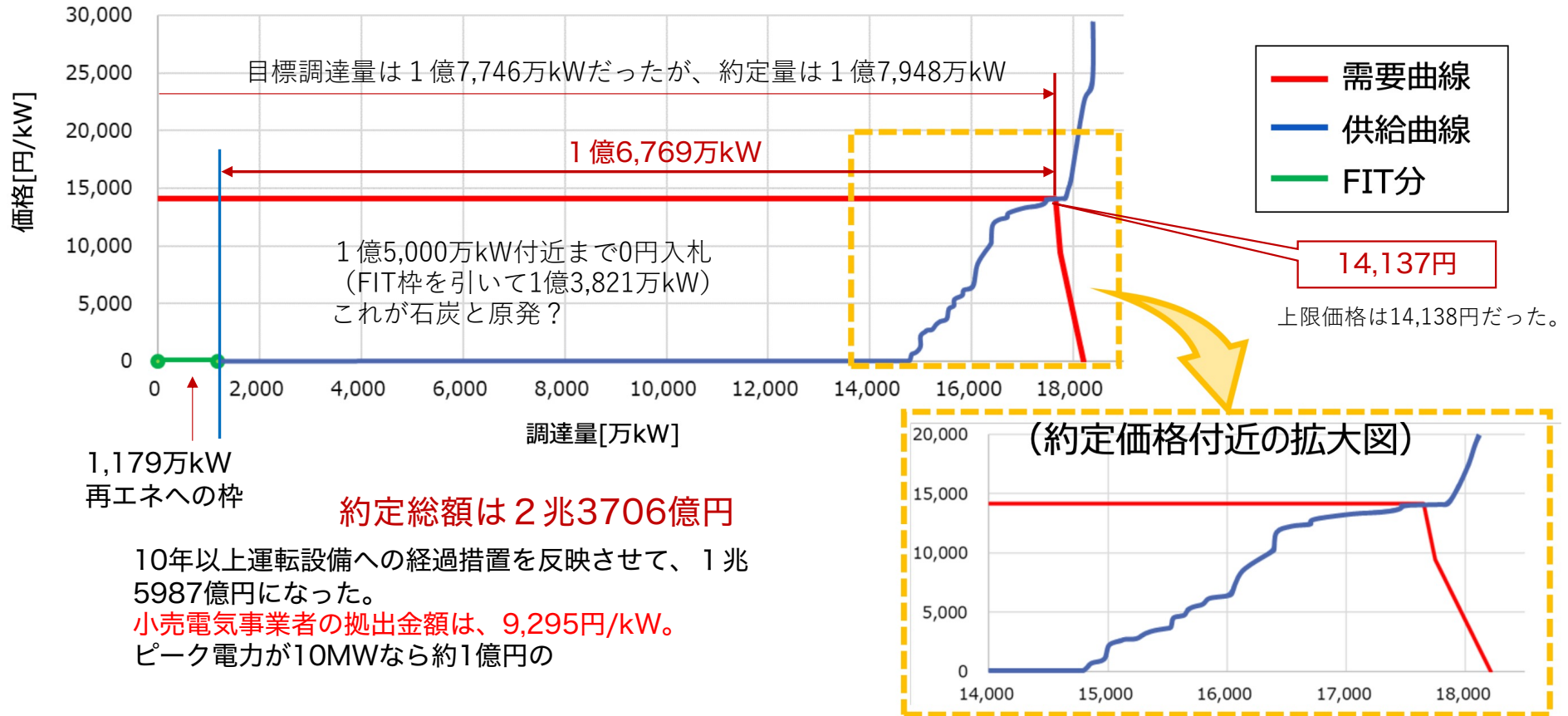
新電力拠出金を大手電力の発電所に

《容量市場 (kW) のしくみ》



2020年の第1回入札（2024年に支払となる）は、拠出金額は約9200円/kWに

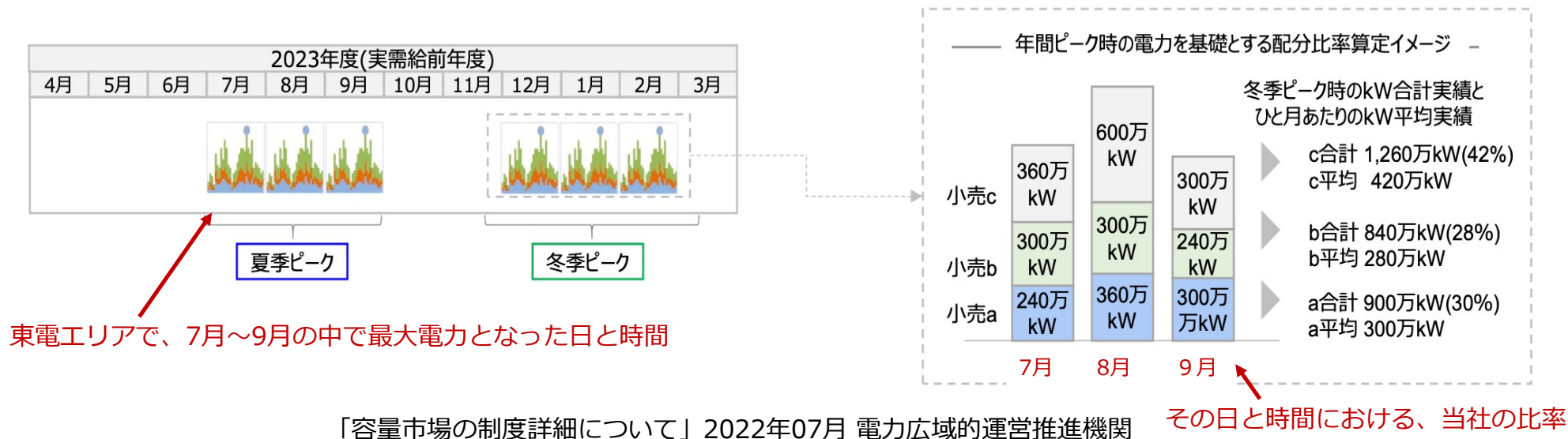
<2020年度実施 容量市場メインオークションの供給曲線（スムージング処理後）>



いよいよ2024年から「徴収」がスタート 容量拠出金額は夏季と冬季の最大電力で決まる

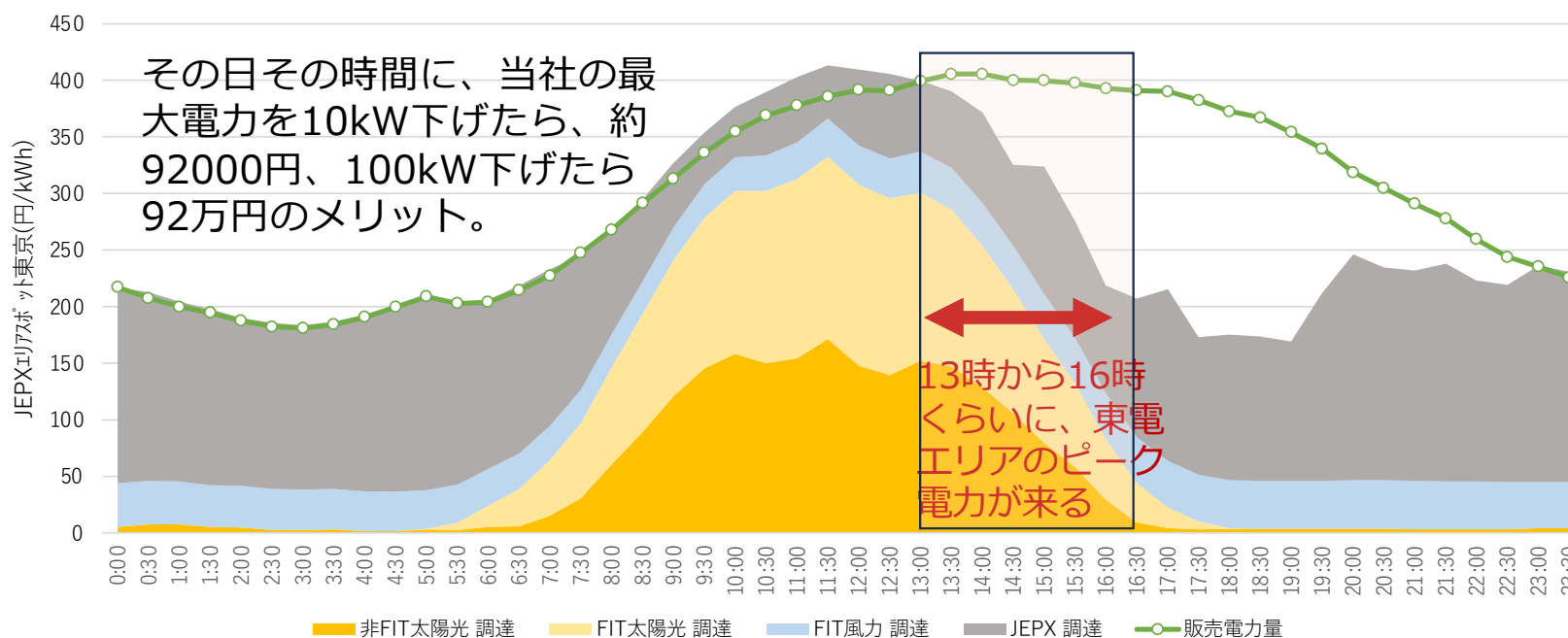
- 小売各社の毎月の配分比率は、前年度の年間(夏季/冬季)のピーク時の電力(kW)を基礎とし、実需給年の各月の小売電気事業者のシェア変動を加味します。当該配分比率に基づき小売各社の毎月の請求額を本機関が決定します。
- ※ 年間ピークとは「7~9月/12~2月の各月における最大需要発生時(1時間)における電力使用量を合計したもの(kW)の当該期間における比率」を指し、それぞれ容量拠出金1~6回目/7~12回目の請求額算定の基礎となります。

小売電気事業者に対する容量拠出金の配分比率・請求額算定の考え方



昼間のピーク時に省エネを！

1日平均 2022年8月 GPP東京 暫定値 20220714修正



ピーク時にできる省エネ、節電を考えてみましょう！

GPP夏の節電プログラム

- 1、期間は2023年7月1日から9月15日（スタートは6月26日）
- 2、時間は、毎日13時から16時の3時間
- 3、その3時間だけ、あなたの電気を0.1kW（100W）減らしましょう。
- 4、警報日・時間に前日より1 kWh削減されていたら20ポイントをプレゼント。（1ポイントは1円相当）
- 5、警報発令は、前日に行います。
- 6、警報が出ない日も含め、節電に取り組んでください。
- 7、みんなで下げよう容量拠出金

Green People's Power